

# すすかけ12月号

令和7年 12月 1日  
所沢市立若狭小学校  
校長 熊田 奈緒美

未来を生きる力を育む ふるさと若狭

## 交通事故防止



早いもので師走を迎えました。子供たちの学習も2学期のまとめとなります。そして、世の中もなんとなく気忙しい12月。心配なのが交通事故です。

道を歩いていると、歩行者と車の間をぬうように走る自転車やキックボードを見かけます。それが小学生であるときなどは特にヒヤッとします。自転車乗車時の事故では、頭部を守ることが命を守るにつながります。自転車に乗る時にはヘルメットを着用する、これが習慣になるとよいと願っています。

4年生は、所沢自動車学校さまの協力により、交通安全教室を受講しています。自転車走行の際には、「もしかして・とまる・みる・まつ・たしかめる」が合言葉。危険があるかもしれないと考え、よく確認し、交通事故から自らの身を守ってほしいです。

また、小学生の交通事故が多いのは、平日の午後3時から5時の下校時といわれています。学校でも車に気を付けて帰るように声をかけていますが、ご家庭でも繰り返しお話してください。

## 校内音楽会

大成功となった音楽会。練習に励んだ成果が得られたこと、他の学年の演奏を聴いて心に残ったことなど、どの子供も音楽会から学んだことを感想に書くことができていました。特に、高学年の演奏を聴いてあこがれの気持ちをもつことができたのはうれしい限りです。保護者の皆様からも心温まる言葉をたくさんいただきました。ありがとうございました。



## 園児との交流

5年生は小さい子供との関わりを学ぶ一環で、幼稚園・保育園を訪問しています。とても上手に遊びの説明をしたり、楽しんでもらおうと一緒に走り回ったりしていました。園の先生から、「先生顔負け。働きに来てほしい」と言われるほどでした。立派な高学年の顔を見せてくれました。

